

物流コントロールセンター施設棟において想定する組織・活動内容

物流コントロールセンター（東扇島）における活動は、有明の丘地区からの指示を受け、地区における物資の流れをコントロールすることである。そのための主な組織構成と活動内容を以下のとおり想定する。

1．総括担当（総合連絡担当）

合同現地対策本部（有明の丘）から物流コントロールセンター（東扇島）で処理する物資の内容、調達元、搬送先などに関する連絡を受ける。処理した内容について合同現地対策本部に報告を行う。共通資料の配付などにより地区内の情報共有化を行う。

2．物資輸送計画担当

合同現地対策本部(有明の丘)からの連絡内容をもとに、物流コントロールセンター（東扇島）における物資の処理計画を策定する。処理が適切に行われるよう進行管理を行う。

3．物資受入調整担当

物資の調達元と連絡を取り、物資の到着時刻、輸送手段の連絡・調整など物資の受入に必要な具体の調整を行う。物資処理担当に調整内容を連絡する。

4．物資搬出調整担当

物資の搬送先の拠点等と連絡を取り、到着時刻、輸送手段の連絡など物資の搬出に必要な具体の調整を行う。物資処理担当に調整内容を連絡する。

5．物資処理担当

物資輸送計画に基づき地区内において行われる搬入、荷さばき、荷造り、搬出といった物資の一連の処理を作業従事者に指示する。